

常盤台一・二丁目町会マンスリー

2026年1月号 No.73

(HP) <https://tokiwadai12.com> (町会名で検索可)



Facebook: 常盤台一・二丁目町会 TEL/FAX: 03-3969-8121

2026年 新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。常盤台一・二丁目町会では「安全安心のやさしい街」をめざし、板橋警察・板橋消防署・板橋区防災部・近隣小中学校と連携し、町会員のみなさまで助け合い、町 자체を盛り上げていきたいと思っております。

みなさまの町会へのご理解ご協力をさらにいただき、みなさまに今年 2026 年の午年に大きな飛躍があることを祈念してご挨拶といたします。

2026年元旦

会長 岩崎 忠雄

令和7年度防犯防災パトロール総括

今年も無事実施できました。実施回数 32 回、延べ 157 人。地域の皆さんのが最も手軽に参加でき効果的な活動が「防犯防災パトロール」です。ここ数年パトロール参加者が減少しています。是非皆さんにご参加いただき住み良い町会を築いていきたいと思います。(役員 細貝恒夫)

女性と児童も参加した歳末の防犯パトロール ⇒



町の功労者 受賞 板橋区

町会役員 中湖康太

少しでも生活の場である地元地域に貢献できたとしたら
これ程うれしいことはありません。

これも一重に地域町会の皆様のご協力のおかげです。

これからも微力ながら地域発展のため努力したいと思います。
よろしくお願ひいたします。

あづきの話 (30) 新春 瞳月(1月)



(左上から)

鶴 雪平製 白餡
南天 鹿子製 小豆こし餡
干支 外郎製 白餡
亀寿 煉切製 こし餡

(左下)

竹 白小豆鹿子羊羹巻き 白餡
梅 煉切製 小豆こし餡
松雪 きんとん製 小豆粒餡

令和8年の干支は丙午。瞳月(1月)の上生菓子は上質の白小豆ものが豊富でうれしい。赤小豆が好きな向きには南天、喜寿が良い。鶴・南天・干支(午)・喜寿の縁起ものの組合せでいくか、すべて白小豆の干支(午)でいくか、それとも松竹梅か。あれこれ考えておもてなしするのも楽しい。(KN)

天皇家のお正月は行事が延々と続く。なかでも天皇陛下が元日に臨まれる行事が「晴の御膳(ハレノコセソ)」。奈良時代から平安時代にかけて国の制度が整い、諸国の珍味が伝統料理となって食膳にのぼるようになった。天皇陛下は箸を立てて食べる所作だけをなさる。この後でいただくのが本当のご朝食。

なんと、献立はお菓子である「菱葩(ヒシハナビラ)」を中心とした膳となっている。うすく延ばした白餅の上に、小豆色の菱餅を重ね、白味噌と甘煮にしたゴボウをのせて二つ折りにしたもの。平安時代の『源氏物語』にも登場し、今は「花びら餅」となっ

て一般に広まっている。



花びら餅

(写真解説 菓子処 泉屋)

«来月より投資コラム掲載予定…文科省は 2020 年度から施行された新学習指導要領に基づき小学校においても「金融リテラシー(金融教育)」に関連する指導を充実させています。年金運用はじめ「投資」は私たちの生活に大きな影響を与えます。全ての世代でマネーフィードでない正しい投資マインドを持つことが大切です。(公社)日本証券アナリスト協会検定会員、元ゴールドマンサックス、JP モルガン株式調査部アナリストがやさしく解説します。»